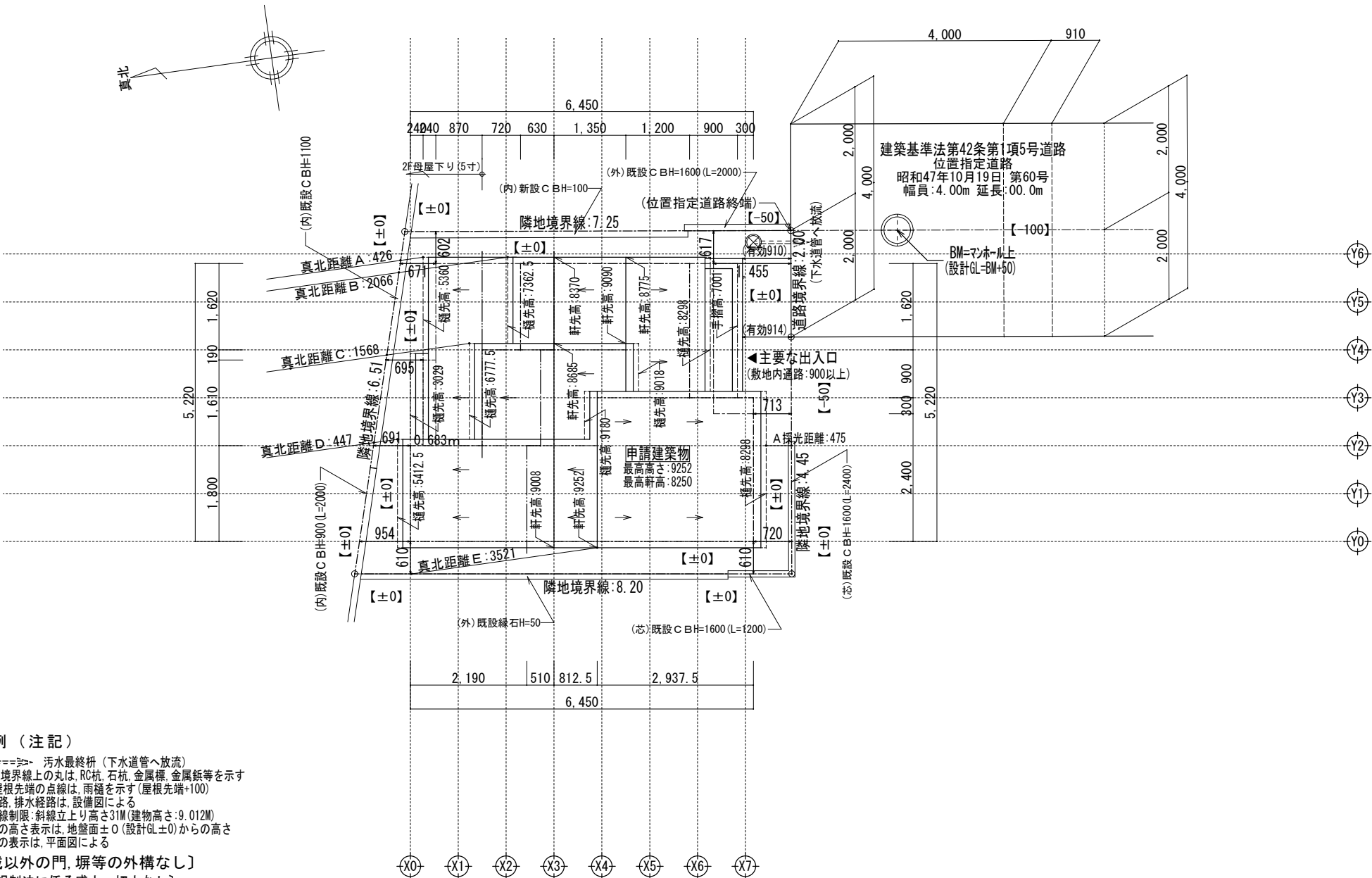




凡例（注記）

- 汚水最終枡（下水道管へ放流）
- 敷地境界線上の丸は、RC杭、石杭、金属標、金属鋸等を示す
- 屋根先端の点線は、雨樋を示す（屋根先端+100）
- 給水経路、排水経路は、設備図による
- 隣地斜線制限：斜線立上り高さ3M（建物高さ：9.012M）
- 各部分の高さ表示は、地盤面±0（設計GL±0）からの高さ
- 延焼線の表示は、平面図による

〔記載以外の門、塀等の外構なし〕

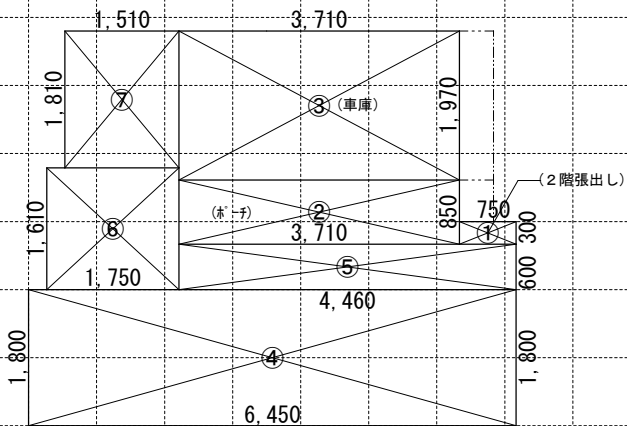
〔盛土規制法に係る盛土、切土なし〕

〔建築基準法施行令第130条の12に適法〕

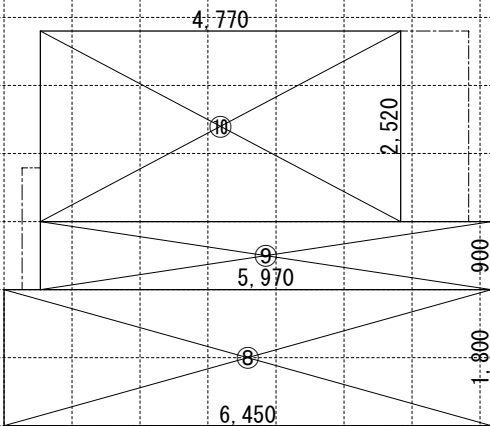
〔敷地内のC.B.塀は、建築基準法施行令第62条の8に適法〕

（2階3階は全て延焼の恐れのある部分）

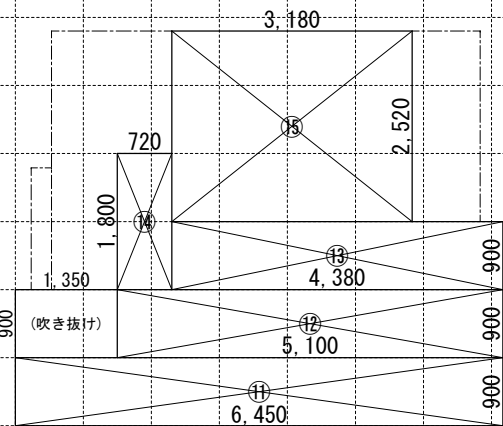
	一級建築士事務所 ～LIFE CORE～ 想 建 設 計 一級建築士 第234878号 荷川取 武正	設計年月日	承認	設計	担当	工事名称 スマイルファミリー 高島平1丁目 A号棟 新築工事		
						図面名称 配 置 図 （3階建）		
						縮尺 1/100	No.	



1階求積図 1/100



2階求積図 1/100



3階求積図 1/100

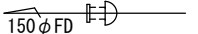
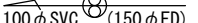
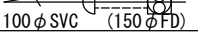
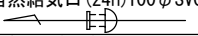
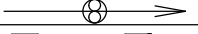
【床面積求積算定式】

- ① 0.750×0.300=0.2250
② 3.710×0.850=3.1535
③ 3.710×1.970=7.3087

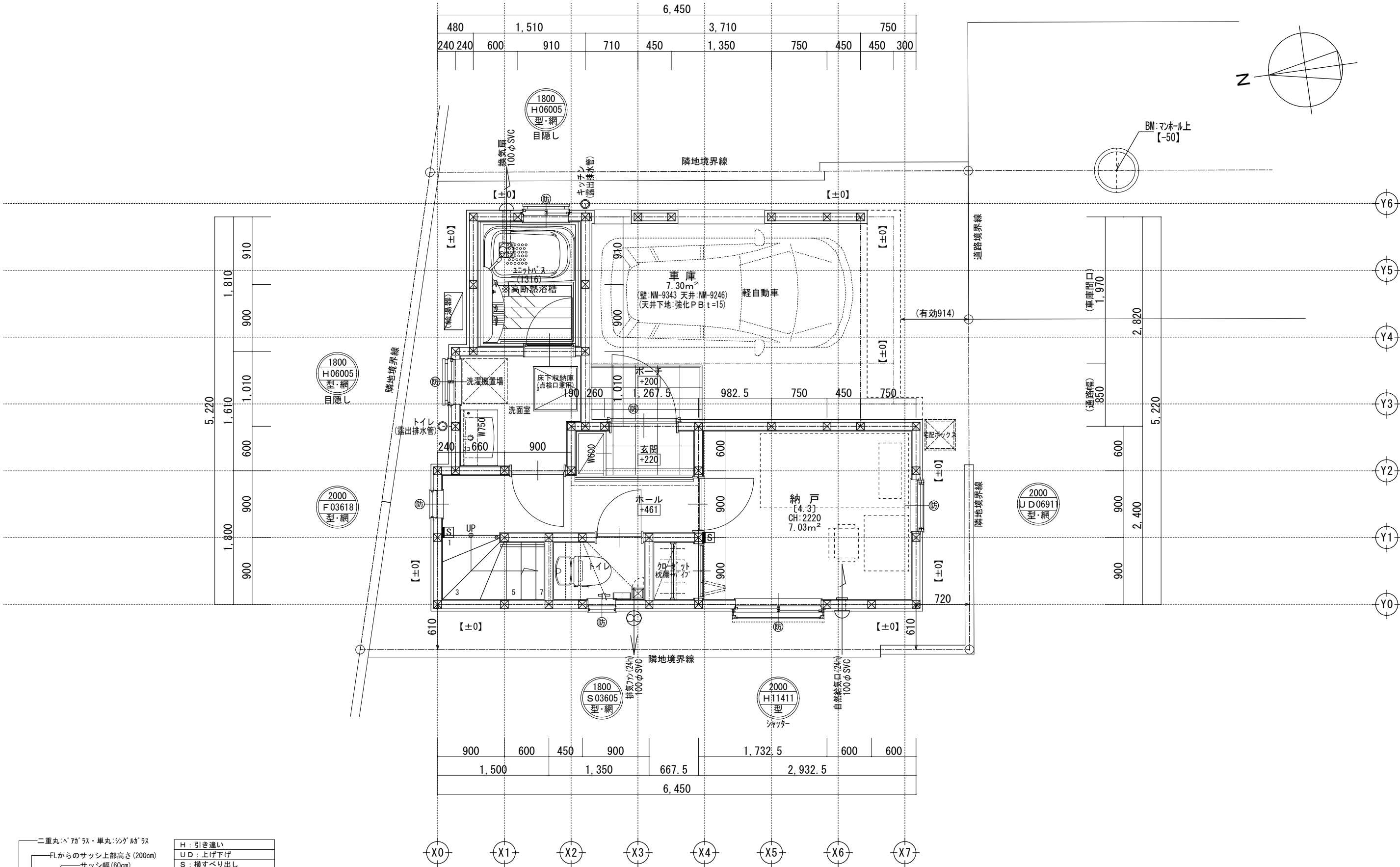
- ④ 6.450×1.800=11.6100
⑤ 4.460×0.600=2.6760
⑥ 1.750×1.610=2.8175
⑦ 1.510×1.810=2.7331

- ⑧ 6.450×1.800=11.6100
⑨ 5.970×0.900=5.3730
⑩ 4.770×2.520=12.0204

- ⑪ 6.450×0.900=5.8050
⑫ 5.100×0.900=4.5900
⑬ 4.380×0.900=3.9420
⑭ 0.720×1.800=1.2960
⑮ 3.180×2.520=8.0136

《建物概要》		《凡例》		《準耐火構造の仕様一覧表》		《面積表》				
東京都 板橋区 高島平 1丁目 6 9 番 1 5			防火設備:国土交通大臣認定品	屋根/30分 (バルコニー/30分) (告示1358号)	(外側) 屋根:無石綿スレート板葺 (不燃: NM-2093) (外側) バルコニー: F R P 防水 (DR-1553又はDR-0259) ※FRP防水施工下地: 石膏スラブ板 t=12 + 構造用合板t=12 (内側) 強化石膏ボード t=15	敷地面積	49.88	m ²	15.08	〒
用途地域 : 第一種中高層住居専用地域			給気口 150φ FD (設置高さ:中心FL+400)		外壁/45分	(外側) 防火サイディング t=14 (準耐火: QF045BE-9226) (内側) 石膏ボード t=15	建築面積	30.52	m ²	9.23
建ぺい率 : 指定 60 % (準耐火構造:70 %)			換気扇 100φ SVC (換気扇 150φ FD)	軒裏/45分	繊維混入けい酸加減板 t=14 (準耐火: QF045RS-0084)	1階床面積	27.14	m ²	8.20	〒
容積率 : 指定 200 % (容積低減:160 %)			埋込ミ型ダクト換気扇 100φ SVC (埋込ミ型ダクト換気扇 150φ FD)			(1階容積対象床面積)	19.84	m ²	6.00	〒
防火指定 : 準防火地域			給湯器	間仕切壁/45分	両面石膏ボード t=15 (4 5分準耐火告示仕様)	2階床面積	29.00	m ²	8.77	〒
高度地区 : 第2種高度地区			24時間換気用自然給気口 100φ SVC (設置高さ:FL+1600以上)	床(洋室)/45分 (告示1358号)	(表側) 構造用合板t=24 + フローリング t=12 (裏側) 強化石膏ボード t=15 (不燃: NM-8615)	3階床面積	23.64	m ²	7.15	〒
日影規制 : 3.0h・2.0h (+4.0M)			24時間換気用排気ファン 100φ SVC (風量: 7 0 m ³ /h 以上)	床(和室)/45分 (告示1358号)	(表側) 畳t=55 + 石膏ボード t=9 + 構造用合板t=24 (裏側) 強化石膏ボード t=15 (不燃: NM-8615)	延床面積	79.78	m ²	24.13	〒
《階段概要》		 天井設置  壁設置	煙感知式自動火災警報器(電池式) 空調機吹き出し口から1500以上離す 天井設置:壁、梁型から600以上離す 壁設置:天井から150以上500以内	梁/45分 (告示1358号)	強化石膏ボード t=15 (不燃: NM-8615)	自動車庫床面積	7.30	m ²	2.20	〒
1階～2階:踏面 200.00 mm 蹴上 217.50 mm 有効幅 765 mm 2階～3階:踏面 200.00 mm 蹴上 212.30 mm 有効幅 765 mm		 天井設置	熱感知式自動火災警報器(電池式)	階段/30分 (告示1358号)	(階段材) 踏み板:集成材t=30 側板:集成材t=30 (段板裏側) 強化石膏ボード t=15 (側板外、屋内側) 石膏ボード t=15 (側板外、屋外側) 防火サイディング t=14 (準耐火: QF045BE-9226)	容積率対象床面積	72.48	m ²	21.92	〒
※廻り階段ハ、内法300mmから/踏面150mm以上トスル。 ※手摺/設置ニヨリ階段有効幅ガ確保ナキ場合ハ、 手摺幅ヲ100mm以下トスル。		〈 内装制限 〉 LDK・階段室	LDK壁:石膏ボード t=15mm/上ビニルクロス貼t=2mm 天井、壁:強化石膏ボード t=15mm/上ビニルクロス貼t=2mm			※防火被覆/取合部・目地部ハ内部へ炎進入防止トシテ 表面ニ当木ヲ設ケテ防火被覆ガ有効ニ機能スル構造トスル		車庫等面積検討: 79.78 m ² ÷5=15.95 m ² ≧ 7.30 m ² … 容積不算入		
《小屋裏換気算定》		(防火区画を貫通する100φ以上の給気管、排気管は、不燃材とする) (アスベスト、クロロビリスは使用しない)		《採光・排煙・換気》						
		内装制限 (キッチン)	カースコンロ廻リニ関シテ: 壁ヨリコンロヲ150mm 以上 離ス レンジフードヨリコンロヲ800mm 以上 離ス 天井:強化石膏ボード t=15mm・壁:石膏ボード t=15mm/上不燃材 t=3mm	LDK	必要採光面積	21.87 ÷ 7 = 3.124				
					有効採光面積	(0.701×1.80)×3.00 = 3.785				
		キッチン換気扇必要換気量	レンジフード:スチール製 t=0.5mm 以上 スチール製ハイルダクトt=0.5mm以上の上ロックウェルト=50mm巻き V = 30 x K x Q V=30×0.93×9.80=273.42m ³ /h<590m ³ /h OK	洋室 1	必要排煙面積	21.87 ÷ 50 = 0.437				
					有効排煙面積	(1.50×0.480÷2)+(1.50×0.430) = 0.682				
		《平均地盤面算定》		洋室 2	必要換気面積	21.87 ÷ 20 = 1.093				
					有効換気面積	(1.50×1.80÷2) = 1.350				
					必要採光面積	9.31 ÷ 7 = 1.330				
					有効採光面積	(0.701×1.80)×3.00 = 3.785				
					必要排煙面積	9.31 ÷ 50 = 0.186				
					有効排煙面積	(1.65×0.610÷2) = 0.503				
					必要換気面積	9.31 ÷ 20 = 0.465				
					有効換気面積	(1.65×1.80÷2) = 1.485				
					必要採光面積	7.93 ÷ 7 = 1.132				
					有効採光面積	(1.50×0.90)×1.70 = 2.295				
					必要排煙面積	7.93 ÷ 50 = 0.158				
					有効排煙面積	(1.50×0.610÷2) = 0.457				
					必要換気面積	7.51 ÷ 20 = 0.396				
					有効換気面積	(1.50×0.90÷2) = 0.675				

	一級建築士事務所 ~LIFE CORE~ 想 建 設 計 一級建築士 第234878号 荷川取 武正	設計年月日	承認	設計	担当	工事名称 スマイルファミリー 高島平 1 丁目 A 号棟 新築工事		
						図面名称 求 積 図・凡 例	縮尺 1/100	No.



二重丸：ペアガラス・単丸：シングルガラス

FLからのサッシ上部高さ(200cm)

サッシ幅(60cm)

サッシ高さ(110cm)

ガラス種類

サッシ種類

サッシ記号凡例

H：引き違い

UD：上げ下げ

S：横すべり出し

T：縦すべり出し

F：フィックス

J：ガラスルーバー

TD：テラスドア(1枚ガラス)

KD：採風勝手口ドア

※サッシ記号の幅・高さ寸法は内法する。

※各居室から直通階段までの最長歩行距離は、50m以内

※水道メーター蓋色：ホワイト

※散水栓蓋色：ブラック

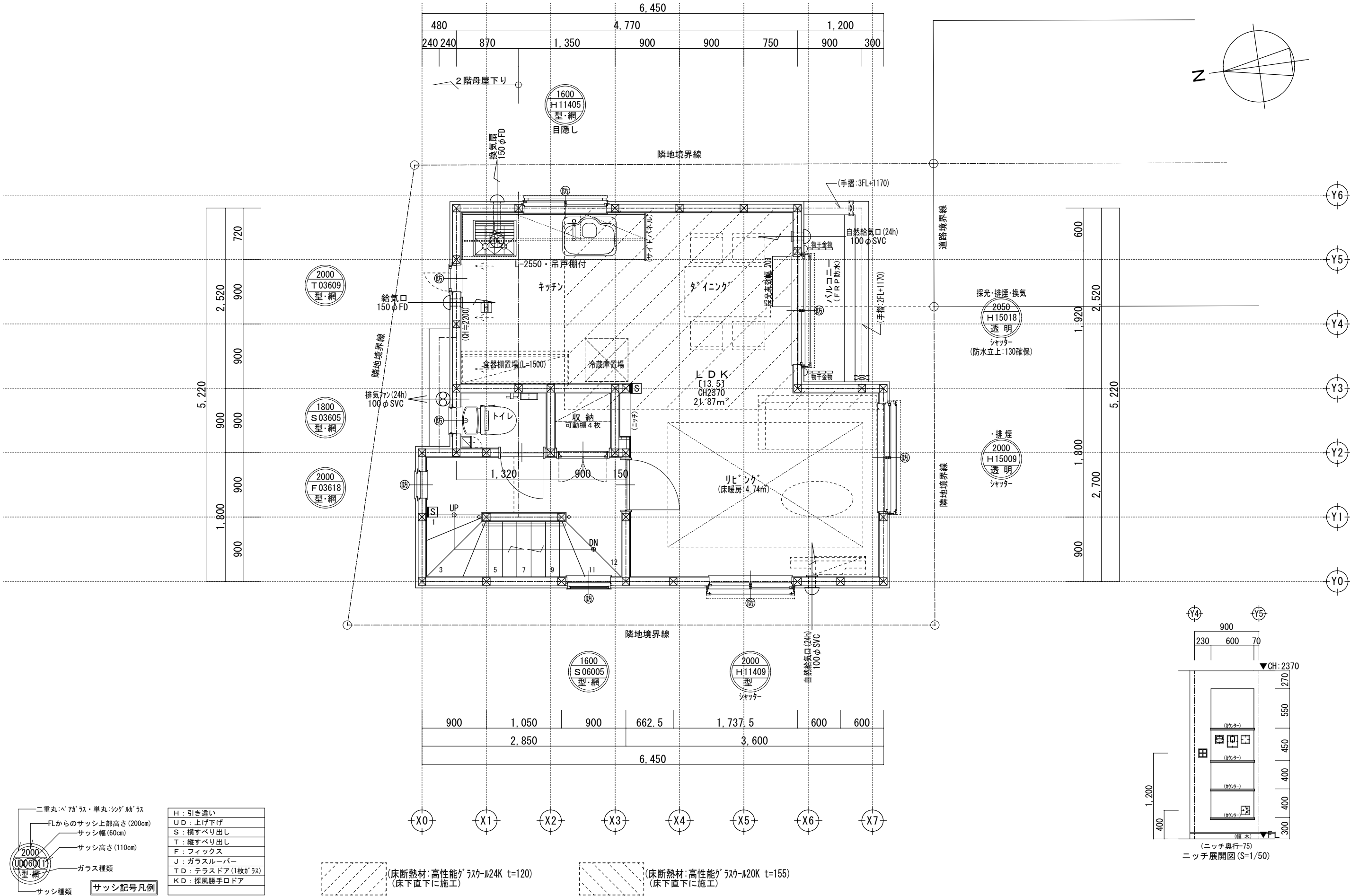
※24時間給気口設置高さ：1700

※排水管は露出配管

※シャッター雨戸は全て手動

※1階外壁面は全て延焼ライン内

一級建築士事務所 ～LIFE CORE～		想 建 設 計		設計年月日	承認	設計	担当	工事名称 スマイルファミリー 高島平1丁目 A号棟 新築工事
		一級建築士 第234878号 荷川取 武正						図面名称 1階平面図
								縮尺 1/50
								No.



※サッシ記号の幅・高さ寸法は内法する。
※各居室から直通階段までの最長歩行距離は、50m以内

二重丸：ペアガラス・単丸：シングルガラス
FLからのサッシ上部高さ(200cm)
サッシ幅(60cm)
サッシ高さ(110cm)
ガラス種類
サッシ種類

H：引き違い
UD：上げ下げ
S：横すべり出し
T：縦すべり出し
F：フィックス
J：ガラスルーバー
TD：テラスドア(1枚ガラス)
KD：採風勝手口ドア

サッシ記号凡例

※24時間給気口設置高さ：1700

※シャッター雨戸は全て手動

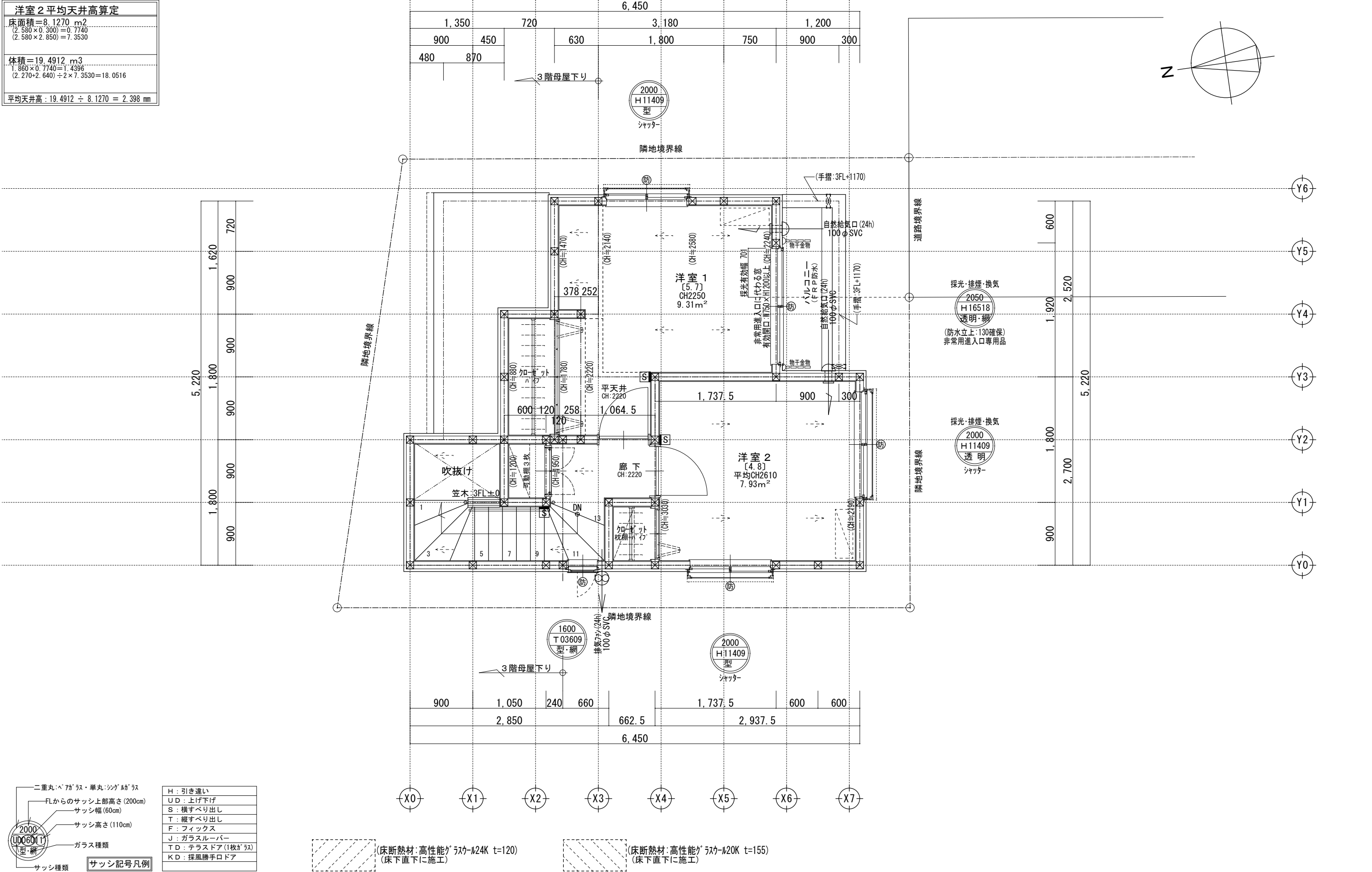
※排水管は露出配管

※2階床構造用合板30mm

※2階外壁面は全て延焼ライン内

一級建築士事務所 ～LIFE CORE～		想 建 設 計		設計年月日	承認	設計	担当	工事名称 スマイルファミリー 高島平1丁目 A号棟 新築工事
		一級建築士 第234878号 荷川取 武正						図面名称 2階平面図
								縮尺 1/50
								No.

洋室 2 平均天井高算定
床面積=8,1270 m ² (2,580×0,300)=0,7740 (2,580×2,850)=7,3530
体積=19,4912 m ³ 1,860×0,7740=1,4396 (2,270+2,640)÷2×7,3530=18,0516
平均天井高: 19,4912 ÷ 8,1270 = 2,398 mm



二重丸・ペアガラス・単丸・シングルガラス	H: 引き違い
FLからのサッシ上部高さ (200cm)	UD: 上げ下げ
サッシ幅 (60cm)	S: 横すべり出し
サッシ高さ (110cm)	T: 縦すべり出し
ガラス種類	F: フィックス
サッシ種類	J: ガラスルーバー
サッシ記号凡例	TD: テラスドア (1枚ガラス)
	KD: 採風勝手口ドア

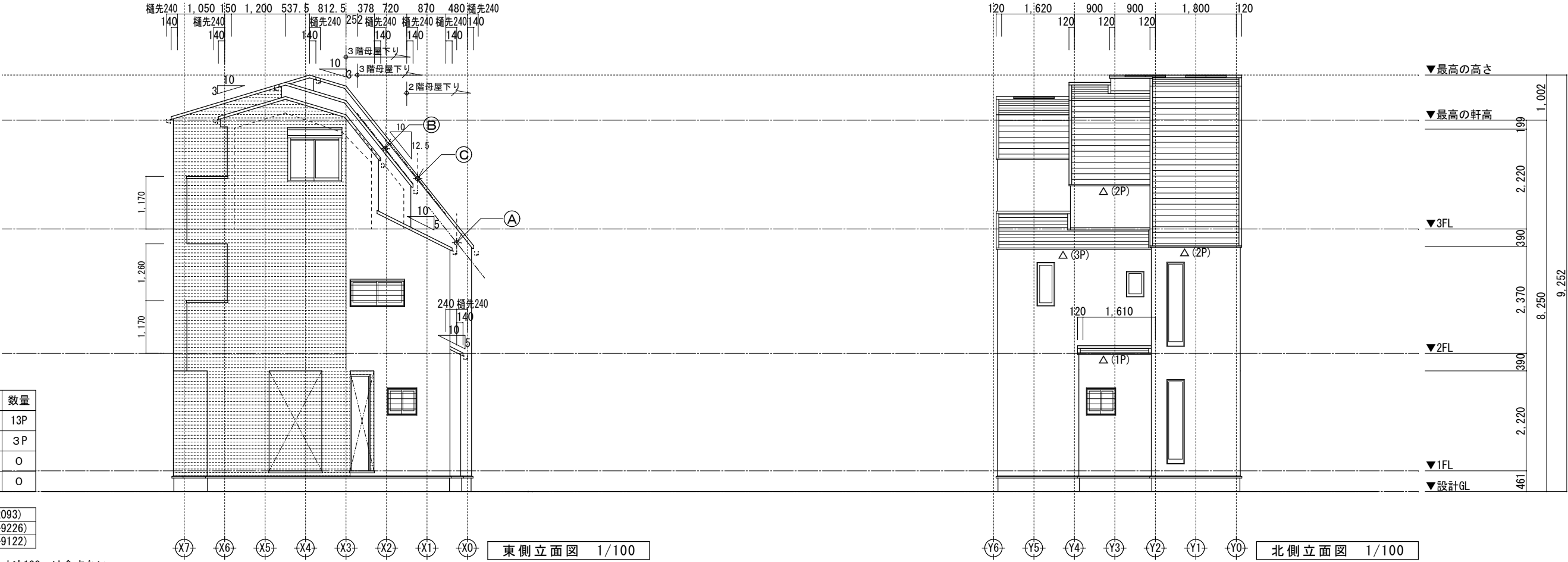
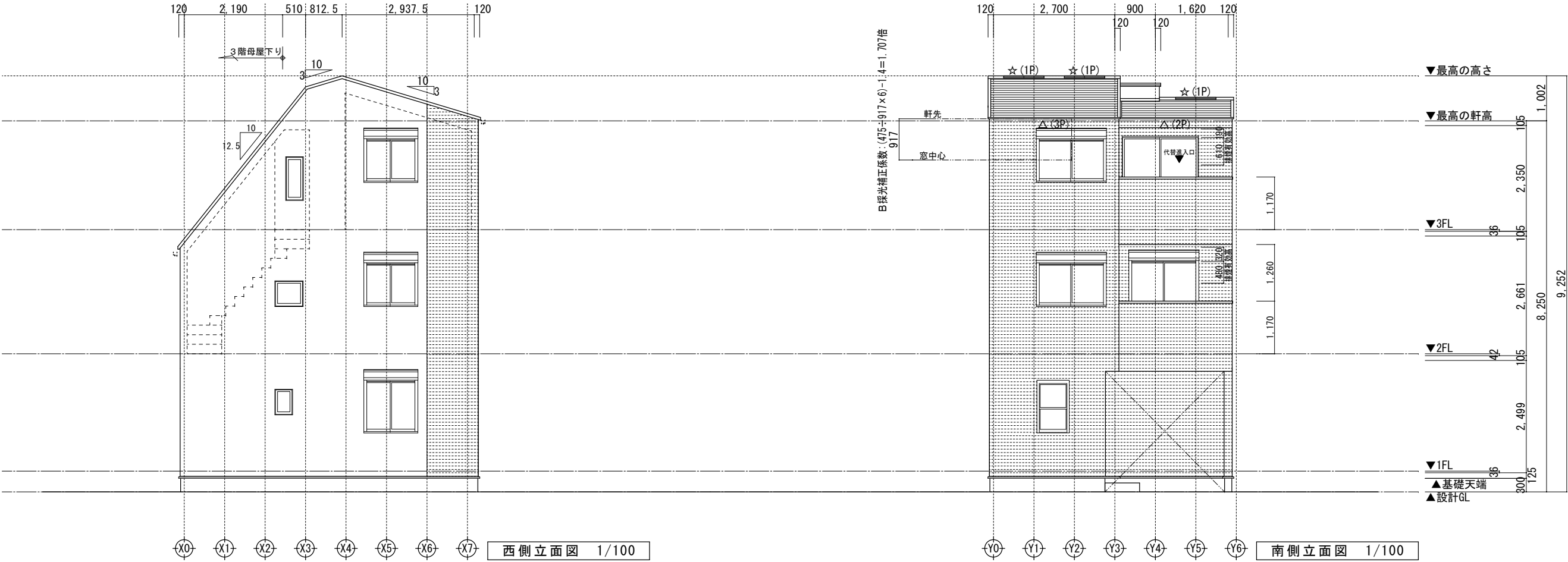
※サッシ記号の幅・高さ寸法は内法する。
※各居室から直通階段までの最長歩行距離は、50m以内

※24時間給気口設置高さ: 1700

※シャッター雨戸は全て手動

※3階は全て延焼ライン内

一級建築士事務所 ~LIFE CORE~	想 建 設 計 一級建築士 第234878号 荷川取 武正	設計年月日	承認	設計	担当	工事名称 スマイルファミリー 高島平 1 丁目 A 号棟 新築工事		
						図面名称 3 階 平 面 図	縮尺 1/50	No.

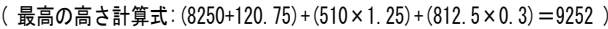


小屋裏換気凡例		数量
△	軒ゼロ換気: 1P=900	13P
☆	棟換気: 1P=900	3P
▲	軒裏換気: ABK45	0
⊙	壁付換気ガラリ: 150φ	0

【屋根】	無石棉スレート板葺き (NM-2093)
【外壁】	防火サイディング (QF045BE-9226)
【軒裏】	防火サイディング (QF045RS-9122)

※軒の寸法表示には、雨樋の寸法100mmは含まない。
※雨樋(横樋)の取り付け位置は、屋根勾配の延長線以下とする。
※最高の軒高さから上の小屋組は、束立てとする。

一級建築士事務所 ～LIFE CORE～		想 建 設 計		一級建築士 第234878号 荷川取 武正		設計年月日	承認	設計	担当	工事名称 スマイルファミリー 高島平1丁目 A号棟 新築工事		
										図面名称 立 面 図		
										縮尺	1/100	No.



- ※斜線検討ポイントは、配置図による。
- ※雨樋先端寸法は、壁芯から240mm。
- ※軒の出寸法表示には、雨樋の出寸法100mmは含まない。
- ※雨樋(横樋)の取り付けは、屋根勾配の延長線より下とする。
- ※最高の軒高さから上の小屋組は、束立とする。

	一級建築士事務所 ~LIFE CORE~ 想 建 設 計 一級建築士 第234878号 荷川取 武正	設計年月日	承認	設計	担当	工事名称 スマイルファミリー 高島平1丁目 A号棟 新築工事		
						図面名称 断 面 図	縮尺 1/100	No.